

発見!ちょっと気になる町の人♪



キラキラ合唱団(南小学校) 第90回NHK全国学校音楽コンクール 埼玉県コンクール 金賞受賞!

～埼玉県代表として挑んだ関東甲信越ブロックコンクールを終えて～

8月10日、大宮ソニックシティで『第90回NHK全国学校音楽コンクール(Nコン)』が行われ、南小学校のキラキラ合唱団が埼玉県コンクール小学生の部で見事「金賞」を受賞しました。さらに9月10日、埼玉県代表として挑んだ関東甲信越ブロックコンクールでも「銅賞」を受賞という大変素晴らしい結果を収めました。

そこで、当時の心境や今後について、団長の山本暁名さんと副団長の宮下和夏さんにお話を伺いました。

キラキラ合唱団の構成などについて、教えてください。



宮下さん 6年生14人、5年生20人、9月から入団した4年生9人の全43人で活動しています。歌が好きな子たちが、合唱団への入団届を親に書いてもらい、自分の意思で入団しています。きっかけは、「友達や姉(兄)がやっていたから」「町内のイベントで合唱団が歌っている姿を見てカッコよかったから」などいろいろです。練習は、基本的には毎週金曜日の放課後に行っています。

今回のNコンにはどのような思いで挑みましたか。



山本さん 今年は私たち6年生にとって最後のNコンなので、悔いのないように一生懸命練習しました。聴いている人に曲の思いが届くように、さらにお世話になっている人に感謝の気持ちが伝わるように、心を込めて歌いました。

埼玉県コンクールで「金賞」を受賞したときの心境をお聞かせください。

宮下さん まさか金賞を取れるとは思っていませんでしたので、とても驚きました。発表は銅賞、銀賞、金賞の順番でした。銅賞、銀賞が発表された時に呼んでもらえず落ち込んでいたところ、「金賞・・・伊奈町立南小学校」と発表され、うれしくてみんなで泣いてしまいました。

関東甲信越ブロックコンクールで銅賞を受賞した時の心境をお聞かせください。

山本さん 各県の金賞校が集まっていたので、どの学校もレベルが高くて焦りました。でも、リハーサルの時に前田先生(指導者)が「どの学校も上手だけど、私たちにしか歌えない、私たちの歌を練習どおりに歌おう」と言ってくれたので、本番もいつもどおり、心を込めて歌えました。結果的に賞を取れて、とてもうれしかったです。

私たちの歌唱のここが強みというところを教えてください。

宮下さん 響く声をおなかから出す努力をしているところや、表情豊かに、歌の心が聴いている方に伝わるように気持ちを込めて歌っているところが強みです。

最後に、今後の目標をお聞かせください。

山本さん 今後、児童館のクリスマス会や地域のお祭り、いなふるさとフェスティバルなどのイベントに参加する予定ですが、どんなときでも、聴いてくれる方に歌のメッセージが伝わるように歌うことが目標です。また、私たち6年生としては、これまでの先輩方のように、今まで学んできたことを新メンバーに教えていきたいです。

取材をとおして、歌の心や温かさを聴いている人に届けたいという思い、歌が大好きな気持ちがとても伝わってきました。今後のますますのご活躍を期待しています!!

清のひとこと — 大島清

忠次がNHK大河ドラマに登場



私は、日曜日放送の大河ドラマ『どうする家康』を毎週観ています。その中で、徳川家康の家臣で河川改修や水田開発などで大活躍した「伊奈忠次」が登場するのを楽しみにしていました。今か今かと待ち望んでいましたが、10月1日の放送の中で初めて登場しました。自宅で放送を観ていた私は「出たよ！出たよ！」と大きな声で叫んでしまい、私の妻も思わず「何が出たの?!」とびっくりした様子でした。登場時間はわずかでしたが、待ちに待った伊奈忠次の登場に感激し、我を忘れる一瞬でありました。

さて、昭和18年7月に、当時の小室村と小針村が合併し伊奈村が誕生しました。その村名の由来となった人物こそが、伊奈忠次であります。忠次は、1590年に伊奈町（当時は小室領）に小室陣屋を構え、徳川家康の下で利根川の東遷を始めました。また、関東一円の新田開発に力を注ぎ、徳川の財政基盤の確立に大きな功績を残しました。このような偉大な人物が、今から約

430年前に伊奈町に住んでおられたことは、とてもうれしい限りです。

町では、忠次のことを町民の皆さまに知っていただくため、忠次の紹介DVDの作成や、小学4年生の社会科の副読本に忠次の活躍を記した漫画の掲載、町内5か所のニューシャトル各駅への「忠次号」と名付けたレンタサイクルの設置など、さまざまな事業を行ってきました。さらには、忠次が苦勞して開墾した新田で採れた新米で醸造した日本酒「伊奈備前守忠次」を販売し、忠次ゆかりのまちとしてのPRも積極的に行っております。

私は、当時の江戸、現在の東京、そして関東が今日まで発展できたのも、伊奈忠次の功績があったからこそだと考えている一人であります。伊奈忠次の功績を広く伝えるために、平成23年には「伊奈備前守忠次友の会」が結成され、毎年関東近県にある備前堀、備前橋、備前渠水路の視察などを行っています。今後も、郷土の偉人であります伊奈忠次の功績を全国に発信してまいります。

9月定例議会

令和5年9月定例議会は、9月5日に開会し、令和5年度一般会計補正予算など町長提出の議案など15件を原案どおり可決し、9月20日に閉会しました。

なお、令和4年度決算（7件）は決算特別委員会にて閉会中に継続審査されることになりました。

主な町長提出議案

- 伊奈町印鑑条例の一部を改正する条例＝電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律が改正されたため、所要の改正をするものです。
- 伊奈町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例＝新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症になったことに伴い、

新型コロナウイルス感染症に係る防疫作業手当の特例を廃止するものです。

●工事請負契約の締結について＝第1調整池浚渫工事について、一般競争入札の結果1億2,100万円です。株式会社東栄と工事請負契約を締結するものです。

●町道路線の認定について＝中央三丁目383番3地先から中央三丁目383番8地先までおよび小室字田妻7592番10地先から小室字田妻7592番9地先までを新たに町道として認定するものです。

●財産の取得について（令和5年度情報系PC調達事業）＝情報系PC85台を合計8,606,675円で購入するものです。

契約の相手方：リコージャパン株式会社デジタルサービス営業本部埼玉支社公共文教営業部



ありがとうございました

♥上尾市倫理法人会から10万円を、緑地の保全と緑化の推進に役立ててほしいとご寄附がありました。寄附金は緑の基金に積み立て、緑地の保全と緑化の推進に関する事業に有効に活用させていただきます。